日本共産党 和歌山市会議員
ひめだ高宏ニュース
NO.1366
'21.11.23

26日から12月定例市議会

米大リーグで大谷翔平選手の「二刀流」の活躍が評価され満票でMVPを獲得しました。スゴイな!!

19日(金)議会運営委員会が開かれ、12月定例市議会の日程案が(2)面のとおり26日(金)からと決まりました。今議会から本会議場は全議員の出席に戻り、コロナ対策の制限は、傍聴席のみとなります。

決算特別委員会報告

六十谷水管橋崩落で延期された決算特別委員会が8日から開かれました。日本共産党は2020年度決算認定に反対。16日の決算委員会で私、ひめだが反対討論を行いました。局ごとの主な問題点は次のとおり。

財政局の地方税回収機構について、100万円以上の大口滞納回収を目的に市は県がつくった機構に参加しているが、1件6万円の手数料で年間260件依頼している金額を聞くと100万円以上は18件、50万円以上100万円未満は31件で、最高は670万円、最小は4075円とのこと。4万円の回収に6万円払うという異常な取り扱いは、当初の設立目的を大きく踏み外し機構の運営を主にしているということ。

健康局の国民健康保険、介護保険の各特別会計は、いずれも黒字となっているにも関わらず、高すぎる保険料の引き下げに充てられなかったことは残念。

市民環境局の戸籍住民基本台帳費がマイナンバーカード普及率が26.2%に留まったため予算の3割近くが不用に。個人情報が国に管理されることの不安や情報漏えいの心配など市民の声をしっかり分析すべき。

住宅新築と宅地取得の2つの資金貸付特別会計の回収率が新築は3.5%、宅地は6%と進んでいません。

産業交流局の農業振興費の農業の担い手づくりの補

フツーの人々 <149>

今週のフツーの人々 (その312)

お寒くて、笑えん話

毎年、冬になるたびに温暖な和歌山の気候がありがたいと思います。これまで何度か視察に行った雪国で、雪の処理に係る費用捻出の大変さを聞きました。道路や屋根に積もった雪を集めて海などに捨てる費用が大変だということです。

22日の日刊赤旗1面に「灯油高、困窮者重く」という記事で青森県の方の「食べ物のねえことよりも灯油がねえことのほうが、ひもじい」との悲痛な声が紹介されています。一日中暖房が必要な寒い地方で暮らす人々にとって灯油の高騰が直撃しているのですね。

昼休みの市議団で灯油代の値上がりが話題になったとき、事務局の池尾さんが「あの人なら気温が2度上がって過ごしやすくなっていると言うだろうな」とつぶやきました。同感やけど笑えんな!!

ひめだ高宏

助金が十分に使われなかったことは事業の進め方に問題があったということ。

教育委員会の中学校給食のデリバリー給食の喫食率は17%の目標を掲げたものの14.4%と下がる一方です。現状を真摯に受け止め全員給食に切り替えるべきです。

地域子ども会の単位数が前年の57から42に減った理由は「加入の意思や会費の納入など要綱に沿った運用を徹底した」とのこと。これまでの扱いが不適切だったということです。

また2地区で実施しなかった識字教室で講師謝礼を支払った問題は文書の保管期間が5年のため54万円となっていますが、もっと大きな金額と思われるため教育委員会としてしっかりと原因究明すべき。

都市建設局の土地造成事業特別会計について、商業用地と計画していた所を運動公園の駐車場として市が買い戻したものの、宅地の分譲は9区画にとどまるなど事業のあり方に問題。

企業局について、職員が前年度比で10人減らされ人手不足を超過勤務で補う実態は非常事態への対応に困難が生じ問題。

水道の有収率向上について、国・県の随伴工事に頼るやり方は改善を。

下水道の人口普及率は38.1%で進んでおらず公営企業化したことは問題。

こんにちは日本共産党です

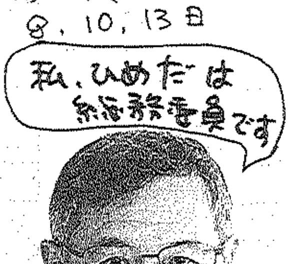
大企業と軍事で経済対策

岸田政権は55.7兆円の経済対策を閣議決定。①新型コロナ感染拡大防止②社会経済活動の再開と危機管理の徹底③「新しい資本主義」の起動④国民の安全・安心の確保を掲げていますが、その中身は大企業支援と軍事増強のアベノミクスの継承です。

日本共産党の田村智子政策委員長は、①コロナ危機への対応として国民と事業者への給付金があまりにも不十分として、岸田首相が総選挙で「コロナでお困りの皆様に給付金」と公約したのに子育て世帯と非課税世帯のみを対象としたこと、事業者への給付金の対象期間が限定されていると指摘。②軍事費7700億円がなぜ経済対策なのか、ミサイルや魚雷、機雷などの装備を前倒しで買うアベ政権のやり方をそのまま受け継ぐ岸田政権を批判。

12月定例市議会日程(案)

月日(曜)	会	議
11.26(金)	本会議	議案説明、質疑(先議分)
29(月)	〃	討論、採決(先議分)、委員長報告、討論、採決(決算分)
12.1(水)	〃	一般質問 【請願受理期限】
2(木)	〃	〃
3(金)	〃	〃
6(月)	〃	一般質問、質疑、委員会付託
7(火)	常任委員会	総務、経済文教は 7，9，13日 厚生、建設企業は 8，10，13日
8(水)	〃	
9(木)	〃	
10(金)	〃	
13(月)	〃	
16(木)	本会議	委員長報告、討論、採決



IRカジノ説明会延期

県議会 IR特別委

11月19日(金)夜、日本共産党の高田由一、奥村のり子県議から同日の県議会IR特別委員会の報告を聞きました。県のIR特別委員会は、この日までに明らかにされる予定だったカジノの事業主体が発表されなかったことや4700億円の資金調達の目途が示されなかったことから、枠組みが決まらないままで説明会・公聴会、パブリックコメントは取り組めないとそれらの延期を求め、県当局が延期に応じた。事業主体の決定は1月にずれ込む見込みだということです。